

イエスさま

イエスさまは、福音の花
私は福音の花のにおりをもらって
大きな救いを受けて、伝道するの

文_キム・ハウン_トスン小学校2年_チェジュトンプ教会

わたしの愛の告白

神様は、わたしの愛の告白です
わたしの神様は素晴らしいお方です
わたしたちを教えてください、まもってください
神様はわたしの羊飼、救い主です
ハレルヤと、思わずさげびます！

文_チョン・シウン_ヌエル幼稚園7歳

(インマ) (ヌエル)



絵_ホン・ヨンジュ_チヘン小学校1年

10月 2(木) レムナントがはやくそろえること

みことば こうしてペテロは牢に閉じ込められていた。教会は彼のために、神に
使徒 12:1~25 熱心に祈り続けていた。(5)

「ふくいん」くんには、絵がとてもうまい「たのしい」くんと、勉強がよくできる「いっとう」さん、とてもはやく走れる「やはい」くん、ピアノがうまい「れんしゅう」さんという友だちがいます。ふくいんくんと友だちは、好きなことも、よくできることも、家庭の背景も、性格(品格)も、すべてがちがっていました。しかし、ちがっていても、関係ありません。ふくいんくんと友だちは、福音にあって、靈的に大きな力をもって、この世を征服する神様の子どもなのです。

1. 学校生活でそろえることがあります

神様の子どもらしく学校生活をしようとするなら、一つ目に常識、二つ目に客観性、三つ目に合理性をそろえなければなりません。常識とは、多くのことにあてはまる考えとレベルのことを言います。学校で生活する時、常識以下の行動をすれば、事実を見る客観性や周囲をよく見直す合理性をのがします。

2. 信仰生活でそろえるものがあります

山にのぼる方法はいろいろあります。しかし切り立った絶壁では、強いしっかりとした上かのひもを持って上らなければなりません。このように、救われる道も、ただ一つの道しかありません。そして、その唯一の道を聖書だけで知らせているのです。教会は、みことばをさとるように助けてくれます。レムナントは、神様の唯一の方法である聖書的な伝道を生活の中で体験しなければなりません。

3. 唯一性を持って世の中に挑戦しましょう

「とても貧しくて、私たちの家庭は不幸です」と話しながら、がっかりしてしまっているレムナントがいます。気をおとすレムナントがいます。私がだれかわからないから、揺れるのです。神様は、世の中を創造される前から、私を先に知っていて選ばれました。また、他のこととはかえることができない、福音の唯一性をくださいました。問題の前に気をおとさずに、その問題の中でのなるようになる祈りを味わいましょう。そして、唯一性の祝福を持って、世の中に向かって挑戦してみましよう。

神様においのりします

神様の子どもをかみならず勝利させてくださる神様に、感謝します。神様の子どもらしくこの世に向かって、これからは、唯一性の祝福で、挑戦したいです。いつも私の生活の中で働いてくださる、イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

10月

小さな頭 No!

3(金)

大きな頭 Yes!

みことば ロトがアブラムと別れて後、主はアブラムに仰せられた。「さあ、創世記 13:14 目を上げて、あなたがいる所から北と南、東と西を見渡しなさい。

レムナントは、この世で成功するあきらかな理由があります。それで、信仰に影響をあたえるほど、目に見えるお金と名誉と知識に、あまりにしばられてはいけません。神様より、人に、もっとたよってもいけません(人間主義)。神様中心の考えで、行動する生活を送るべきです(神様中心主義)。神様中心に考えて、行動するレムナントは、多くの友だちに霊的な影響をおよぼすことができます。

1. 小さい頭(人間主義)を使えば大きなことができません

人々は、みんな受け持った場の仕事をよくやりとげることを望みます。しかし、仕事をして、さらに重要なのが、神様の前に立つことです。もちろん、人中心に、人を大切に思う人間主義が悪いわけではありません。しかし、どうにかしてよくしようと、小さい頭を使う人間主義の中心には「私が主人」という考えがあります。成功しても、私が主人になれば、結局、完全にほろびてしまいます。

2. 大きい頭(神様中心主義)を使ってこそ世界を生かします

神様中心主義は、神様が全てのものの主人だという事実を認めるのです。また、いつでも、神様だけ見上げられる心が、神様中心主義です。奴隷で売られて行って、総理になったヨセフや、迫害に勝って福音を伝えたパウロのように、聖書で本当に祝福を受けて成功した信仰のレムナントは、みんな神様中心主義でした。すべての人の人生の主人は神様です。世の中の全てのものは、全部、神様の御手にかかっています。世の中の主人である神様を、私の真の主人として告白してみましょう。神様を真の主人として告白した子どもは、世の中を生かす祝福を引き受けたレムナントです。

神様に お願いします

神様は、私()の主人です。理由もわからず、サタンの奴隷のようにして小さな頭を使う友だちに、人生の本当の主人である神様だけ伝える、大きな頭を使うレムナントにならせてください。イエス・キリストのお名前によってお祈りします。アーメン

私の力で問題を解決するの?!

私は2年の時から教会に通っていた。教会に通いながら、小学生としてすることができることは、みなしてみたと思う。イエス様を私の心の主人にむかえる祈り(受け入れの祈り)もして、幼児・小学生のワークショップダンスチームもして、クリスマス劇の主人公もした。小学生部の会長もして、自分で祈りの答えも受けた。「神様が私を導かれているんだな」と思って、4~5年では友だちに伝道してみようとした。しかし、私の心に「イエス様がキリストなんだな!」という事実がさとれなかった。

そのような中、私が伝道した友だちと仲が悪くなった。ママにうそをついて友だちと遊ぶほど、家族より友だちがすきだったが、友だちとの間がはなれてしまったのだ。私はその時、その問題を私の力で解決してみようとした。

今年5月に、小さい問題が、また私に起きた。私は今回は、本当にどうしたらよいかわからなくて泣くだけだった。それで、ママにみんなうちあけた。するとママが私に話してくれた。

「世の人もみんなすることを、福音を持っている私がなぜできないの。チェウン、イエス様は問題を解決するためにキリストとして来られたのよ。本当に、イエス様を心におむかえする祈りをしなさい」

私はママが言うとおりにした。本当に私の心からの受け入れの祈りをしたのだ。

私は、それから後、「私の力」で問題を解決するより、すべての問題解決者である「イエス様」にすべての問題をまかせる、正しいレムナントの生活を送っている。しんどいことも、よくできたことも、定刻祈りと常時祈りを通して、神様に告白している。

こういう私を選んで下さった神様に感謝をささげる。そして、愛します。文_イム・チェウン_サンタン小学校6年_イルサンヨリン教会

れきしきろく 私の歴史記録

10月
4 (土)

おはなし黙想

勉強する前に、まず祈りで力を受けましょう

- 勉強と祈り -

マタイ 28:16~20 イエスは近づいて来て、彼らにこう言われた。「わたしには天においても、地においても、いっさいの権威が与えられています。(18)

キンコンカンコン！算数が終わるベルがなった。あちこちから、先に出ようとわめく声が聞こえた。

「ああ！ぼくは、本当に<オオカミ少年>みたいだ」

カバンに机の上のものを入れていた「決心クン」が、突然に、机の上におでこをつけて、ため息をついた。

「また<子どもの祈りの手帳>ができなかったと、落ちこんでいるの」

ポンと「続けるクン」が落ちこんだ「決心クン」の肩をたたきました。

「続けるクン、君はどうして勉強もよくできて、祈りの手帳もさぼらないで、いつも黙想できるの。今日は、学校に行ったら、かならず祈りの手帳をするよとママと約束したのにぼくは、なんで、いつもこんなになるのか、わからないよお」

続けるクンは、昨日にできていなかった宿題をしようと、朝からバタバタしていた決心クンの姿を思い出した。お昼の時も、決心クンは、運動場でボール遊びをして、授業のベルがなってしまってから、もたもたしながら入ってきて、そして、午後は、ずっとつかれたと言って、うとうといねむりをしていたのだった。

続けるクンは、机の上におでこをつけている決心クンに、にっこり笑いながら話した。

「決心クン、ぼくには、勉強がよくできる、とっておきの方法があるんだよ」

「それってなに？」

「ぼくは、勉強をする前に、まず、祈りで力を受けてから勉強するんだ。『神様、今日も勉強をするとき、ぼくとともにいて、知恵をください。先生が教えてくださることを、すべてよくわかって、世界福音化する専門性とつなげることができるように、助けてください』って祈るんだ」

「そうなのか！ぼくも、すぐにそのように祈らなくちゃ。ありがとう、続けるクン！」

レムナントのみなさん、勉強のことを考えると、顔がぐらくなってしまいませんか。そうではなく、うれしくて明るくなりますか。いったい、どうすれば、勉強もよくできて、信仰生活もよくできる、すてきなレムナントになれるのでしょうか。

明らかな事実は、まず「祈り」を味わわなければならないということです。携帯電話は、バッテリーがなくなると、充電しなければならぬように、霊的に力を充電しようとするなら、祈る時間を持たなければなりません。

レムナントが祈るその時間に、知恵の霊である聖霊様が、満たして働いてくださいます。

そして、レムナントの未来を責任をもって、10パーセントのエリートグループの中に、

1パーセントの先頭のグループの中に、世界福音化の唯一性の中に導いてくださいます。



勉強と祈りを同時によくすることができる答えの順序

1段階

勉強、あるいは祈りにだけかたよらないで、たがいにすりあうようにバランスがとれるようにします。

2段階

むりに勉強するのではなく、祈りの中で勉強が「なるようになる」体験をします。

3段階

勉強や世の中をそのまま見るのではなく、福音の目で正しく見つめて(再解釈)、だれもついてくることができない唯一の私だけの祝福(唯一性)を持って挑戦します。